



平林寺秋景 千田完治

松岩寺

2025歳晩

発行 花岡博芳

www.shogangi.or.jp

除夜の鐘は、外部の方
はつけません。

除夜の鐘は晦日の夕方五時からつきます。そのわけは3ページに書きました。

令和七年の新年祈禱法要

元旦……十時・十一時（二回）
二日……十時
三日……十時
（古い御札を納めることもできます）

◇新年の祈禱法要は、元旦は十時と十一時に二回の法要をします。二日、三日は十時から、一回だけ法要をいたします。どちらかの日時にお越しください。

◇短時間（十五分ほど）の法要ですから、玄関先でご挨拶いただくのではなくて、一日の十時か十一時、二日と三日の十時におこしいただき、本堂で焼香してお帰りください。法要への出欠席の連絡は不要です。古い御札を納めることもできます。ご持参ください。

7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
25日（土）	27日（土）	23日（土）	25日（土）	28日（土）	28日（土）	24日（土）

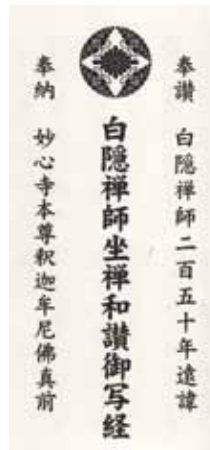
8月は盆行事のため休会

【写経】令和8年上半年開催日

第4土曜日の午後1時半から4時半まで本堂で写経ができます。

都合の良い時間に来て、ご自分のペースで写経して、好きな時間にお帰りください。ただし、初めての時はなるべく一時半にご参集ください。もちろん、檀家さん以外でも参加できます。お友だちを誘ってお越しください

やってます
あつまれ!
写経の日程



【日曜の朝の坐禅体験】



毎週日曜日の朝六時〜七時まで、松岩寺本堂での坐禅に一般の方も参加できます。朝六時に鐘をつきますから、それまでに本堂に入ってください。初心の方には、坐り方をご案内します。三十分坐って休憩、残りの十五分ほど坐って、最後に般若心経をよんで七時に終わります。

やってます

【金つぎ教室】講師 花輪滋實
第四土曜日 午後一時半〜四時半まで

1月	2月	3月
17日（土）午後三時〜四時	28日（土）午後三時〜四時	14日（土）午後三時〜四時

新企画

【大人のためのリトミック】講師 大澤佳奈子

【編集後記】

◇冒頭の写真は、新座市にある平林寺の秋の風景です。撮影したのは檀家の千田完治さん。素敵な写真をメールで送ってきてくれるので寺報や寺のホームページに使わせていただいています。

◇平林寺には、十数名の雲水（うんすい＝修行僧）がいます。現在、住職の長男も修行している道場です。道場に入っても、健康をそねて退かざるを得ない若者もいるなかで、元気にやっているようです。

◇長男の名を大樹と申します。松原泰道さんに命名していただきました。松原泰道さんは仏教書としては空前のミリオンセラーとなった『般若心経入門』の著者です。「寄らば大樹の陰」なんてことわざもありますが、仏教経典にも数多く登場する言葉です。長男が入門するいきさつは拙書『またまたおうちで禅』の冒頭に書きました。時どき「息子さんは今、どこにいますか?」なんて尋ねられることがあります。「あー、読んでないな」とばれてしまう少々意地悪な私です。

◇きちんと読んでいる方から、「平林寺を拝観したい」という希望があります。在籍中は本人もやりづらいだろうから、そのうちに。平林寺はそのうちにですが、本山・妙心寺二世の六百五十年忌が平成八年三月にあります。久しぶりに団体参拝を計画しています。これは、春彼岸か夏のお盆のときにお知らせします。（住職記）